

上下水道事業窓口業務等委託の導入について

1 目的

本市では、第4次中野市行政改革集中改革プランにおいて、各種業務のアウトソーシング（運營業務委託）に取り組むことになっている。民間事業者のノウハウ等を活用することにより、効果的・効率的な市民サービスを提供するとともに、持続可能な上下水道事業の運営に資することを目的とする。

2 導入時期 令和7年4月1日

3 委託する業務内容

- (1) 窓口受付業務
- (2) 検針業務
- (3) 調定・収納・料金更正業務
- (4) 滞納整理業務
- (5) 給水停止業務
- (6) 量水器情報管理業務
- (7) 電算処理業務
- (8) その他の付帯する業務

4 民間委託のメリット

上下水道課の窓口受付業務、収納業務、検針業務等の各種業務を包括的に民間委託することにより、組織のスリム化と業務の効率化を図り、民間事業者のノウハウを生かした窓口業務等のさらなる満足度向上・市民サービス向上を実現する。

＜主なメリット＞

- ・継続的雇用による専門知識の蓄積と安定した窓口サービスの提供
- ・地元雇用の創出
- ・民間ノウハウによるサービスの向上

5 業者選定スケジュール

項目	日程（予定）
公告（実施要領等の公表）	令和6年6月下旬
参加表明書の受付期間	令和6年7月上旬～7月中旬
企画提案書の受付期間	令和6年7月下旬～8月下旬
プレゼンテーション	令和6年9月中旬
契約締結日	令和6年9月下旬
業務準備期間	契約締結日～令和7年3月31日（月）
業務開始日	令和7年4月1日（火）